

誰も教えてくれない 中小企業の人事・労務対策

2010.1.25

Contents	資料
労務管理リスクで会社倒産時代	R
労務管理リスク時代の防衛策	T

●●●●お客様の会社がうまくゆきます●●●●
(有) 働きがい研究所

賃金(福井県の賃金相場)・退職金、就業規則、社員研修(活性化)

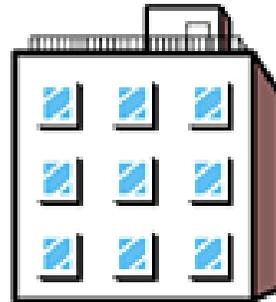
JR町屋陸橋を東に降りて右側、茶色いビルの2階
(福井市西開発1丁目2508野坂第2ビル201)

R 労務管理リスクで会社倒産時代へ・・・

**内部告発で
会社倒産！**

Sバ吉兆、Mートホープ

〇〇会社



**サービス残業で
会社倒産！**

Mドナルド等

**情報漏えいで
会社倒産！**

Sバンク・エステサロン他



**休職者（精神疾患）増加
で会社倒産！**

社員の2%が6箇月以上の休職

**セクハラ・パワハラで
会社倒産！**

セクハラで100万円
パワハラで3100万円

R 労務管理リスクで会社倒産時代へ・・・

トラブルは損失

年収500万円の社員の1時間単価は、5,000円

……(500万×1.8)÷1800時間 = 5,000円

例:行方不明社員に書面を送付、「内容証明郵便」で2度目の送付、自宅訪問、裁判所に公示送達の手続き

→ 30時間以上 **15万以上の損害**

例:解雇でトラブルに

「あっせん手続き」を申し出てきた→社内で協議 → 弁護士に相談 → 「あっせん」2回 ……合計30時間以上

さらに「裁判」になる→弁護士費用、打合せ、労働審判でも3回の審理 ……合計20時間以上…そして敗訴…

→ 解雇問題で50時間以上 **25万円相当の損害**

R なぜ 労務リスクが多くなってきているのか

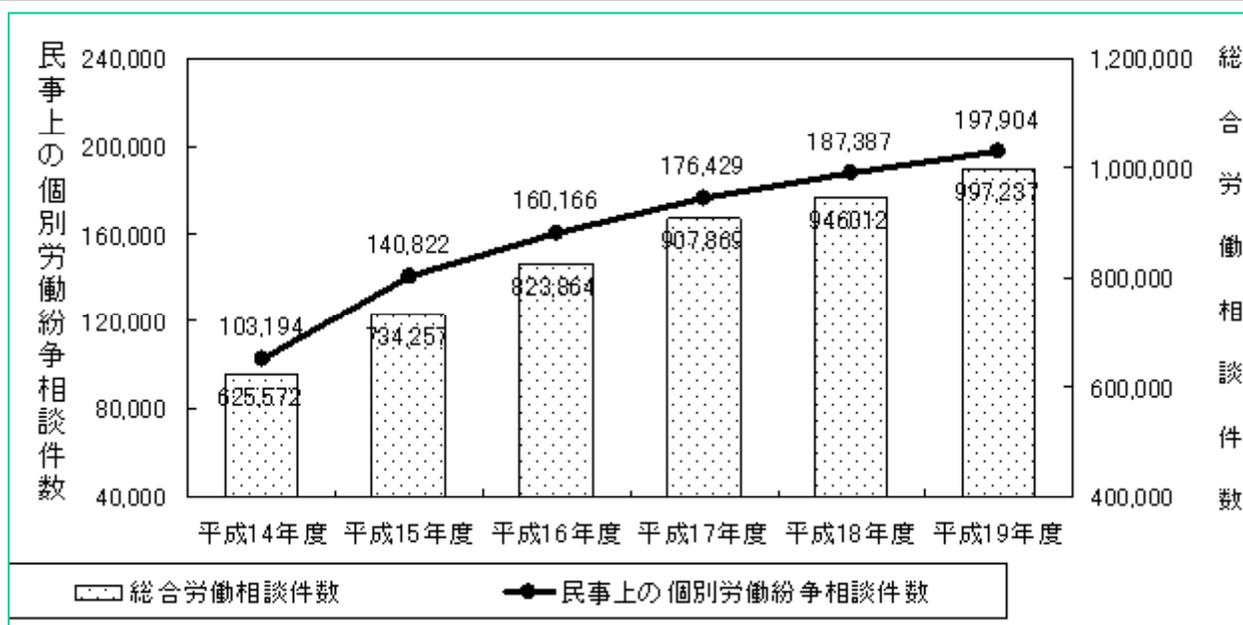
近年の法改正の影響

H20.4.1	短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律の一部を改正する法律 (→ 昇給、賞与、退職金の明示義務)
H20.3.1	労働契約法 (→ 就業規則の不利益変更は原則として労働者との合意が必要)
H19.4.1	雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律 及び労働基準法の一部を改正する法律 (→ セクハラ 措置義務 担当部署の設置)
H18.4.1	労働安全衛生法等の一部を改正する法律
H18.4.1	公益通報者保護法 (→約500弱の法律違反に関する通報者の解雇禁止)
H17.4.1	育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する 法律等の一部を改正する法律
H16.12.1	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部を改正する法律
H15.7.16	次世代育成支援対策推進法
H15.5.30	個人情報保護に関する法律

R 労務リスク・・・個別労使紛争

「個別労働関係紛争の解決の促進に関する法律」施行状況 ～平成19年度～

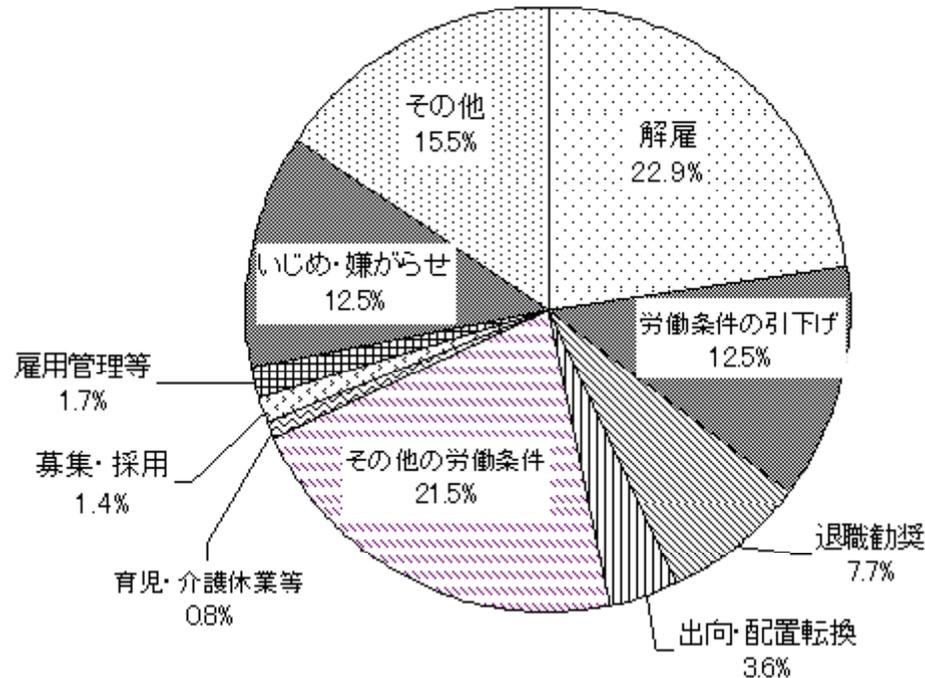
1. 総合労働相談件数	997,237件	5.4%増*
2. 民事上の個別労働紛争相談件数	197,904件	5.6%増*
3. 助言・指導申出受付件数	6,652件	15.5%増*
4. あっせん申請受理件数	7,146件	3.2%増*
* 増加率は、平成18年度実績と比較したもの。		



R 労務リスク・・・個別労使紛争

「個別労働紛争の相談内容」

民事上の個別労働紛争に係る相談内容の内訳は、解雇に関するものが最も多く22.9%、いじめ・嫌がらせに関するもの、労働条件の引下げに関するものが12.5%と続いている。(



R 労務リスク・・・個人情報漏えい

- 個人情報流失による被害
 - 大手通販会社で個人情報外部に漏えいし、営業活動1ヶ月停止で売上150億円減少
 - 450万件の個人情報を持ち出し、会社を恐喝（ブロードバンド会社）顧客一人あたり500円のお詫び金
- 業務情報流失による被害
 - 退職時に社員が営業秘密を持ち出し、同様の営業を行い、営業への侵害



R 労務リスク・・・精神疾患社員・メンタル不全

平成17年患者調査(厚生労働省) 「受療中精神疾患患者は302.8万人」

	H11			H14			H17		
	総数	入院	通院	総数	入院	通院	総数	入院	通院
計	204.1	34.1	17.0	258.4	34.5	223.9	302.8	34.2	268.6
統合失調症	66.6			73.4			75.7		
感情障害	44.1			71.1			92.4		
神経症	42.4			50			58.5		

患者数が増加した背景

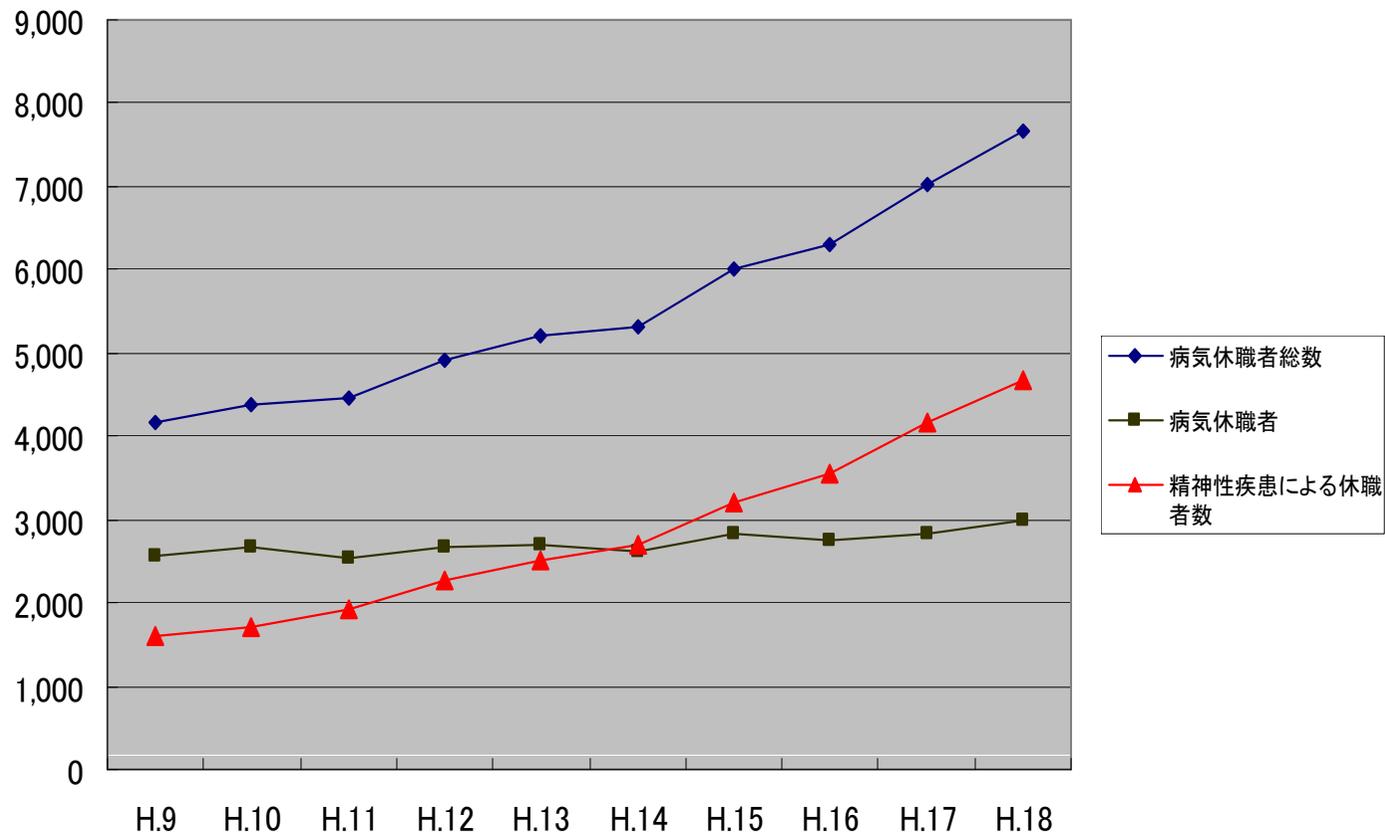
- (1) 患者が増えた
- (2) 精神科に受診していなかった罹患者が受診するようになった
(精神疾患に罹患している人のうち受診する割合は2割以下)
- (3) 医師がうつ病と診断することが多くなった



R 労務リスク・・・精神疾患社員・メンタル不全

平成14年度以降「精神性疾患による休職者」数が増加傾向にある
病気休職者のうち、**61%**（平成18年度）が**精神性疾患**

公立学校の病気休職者推移



R 労務リスク・・・精神疾患社員・メンタル不全

2006年度に心の病で病気休暇を取った社員は在職者の1.3%(563人)にのぼる。

■ 省庁別休職者率

「社会保険庁」6.4%、「公正取引委員会」2.4%、「総務省」2.1%

■ 休職者の年代比率

「31～35歳」29.1%、「36～40歳」19.2%、「26～30歳」17.1%

■ 診断別比率

「気分感情障害」68.9%、「自律神経失調症」13.3%

■ 病気休暇取得日数

「51日以上」58.3%、「26～50日」19.7%、「11～25日」14.9%



R 労務リスク…セクハラ・パワハラ

パワハラで自殺で3100万賠償命令 2008/07/01 松山地裁

上司から「所長としての能力がない」など執拗に叱責されたことが原因で自殺したとして労災認定された道路建設会社「M田道路」の営業所長の妻が、同社に慰謝料など1億4500万円の損害賠償を求めて裁判を起こしていました。

1日、松山地裁の裁判長は計約3100万円を支払うよう同社に命じました。

パワーハラスメントによる自殺を巡る訴訟で損害賠償を認めた判決は異例

セクハラで原告勝訴150万円(課長)100万円(係長)の慰謝料認容

被告係長にお茶を持っていく際などに被告係長から、「月に5万でどうだ。●●は週に何回だ。…。今日の××は何色だ。」などと性的嫌がらせを行った。被告課長は、被告係長の言動を見聞きしながら、何ら注意を与えず、かえって…。



R 労務リスク…サービス残業

☑ 是正企業数は1,679企業、対象労働者数は182,561人、支払われた割増賃金の合計は227億円

平成18年4月から平成19年3月までの間に、定期監督及び申告に基づく監督等を行い、その是正を指導した結果、不払いになっていた割増賃金の支払が行われたもののうち、その支払額が1企業当たり合計100万円以上となったもの。

是正企業数は1,679企業、対象労働者数は182,561人、支払われた割増賃金の合計額は227億1,485万円である。企業平均では1,353万円、労働者平均では12万円である。

そのうち、1企業当たり1,000万円以上の割増賃金の支払が行われた事案をみると、是正企業数は317企業(全体の18.9%)、対象労働者数は120,123人(全体の65.8%)、支払われた割増賃金の合計額は181億5,200万円(全体の79.9%)である。企業平均では5,726万円、労働者平均では15万円である。

■ 関係法令 ■

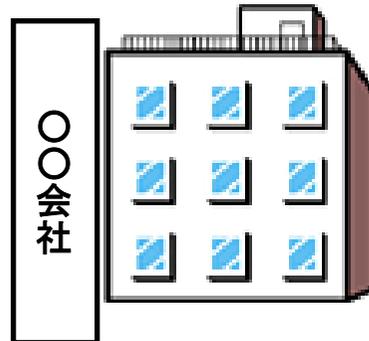
使用者は、労働者に、休憩時間を除き一週間について40時間を超えて、労働させてはならない。

使用者は、一週間の各日については、労働者に、休憩時間を除き一日について8時間を超えて、労働させてはならない。(労働基準法32条)

T 労務管理リスク時代の防衛策

就業規則の整備で 労務リスク回避

- 就業規則は会社を守るツール
- 運用できる就業規則が重要



人事制度で労務トラブル回避

- 人事制度は会社を活性化させるツール
- 解雇問題は避けて人事制度の運用で対応

Memo



T 就業規則見直しのツボ

従属意識が希薄なために起こりうる問題への対応

- 営業秘密の不正使用対策の規定
- 退職従業員に関する企業秘密漏えい防止規定 + 退職時の誓約書
- 兼業禁止と競業禁止規定
- 退職後の競業禁止規定 + 退職時の誓約書

勤務態度不良社員への対応

- 服務規程の充実
- パソコン・携帯電話等
- ブログ対策
- 個人情報

ご意見、ご感想、お問い合わせは

TEL ; 0776 (57) 1380

FAX ; 0776 (57) 1370

は し は た ら き が い

MAIL;hashi@hatarakigai.co.jp

働きがい研究所

検索

クリック!



●●●●お客様の会社がうまくゆきます●●●●

(有) 働きがい研究所

賃金(福井県の賃金相場)・退職金、就業規則、社員研修(活性化)

JR町屋陸橋を東に降りて右側、茶色いビルの2階

(福井市西開発1丁目2508野坂第2ビル201)